

地域密着型特別養護老人ホームいなわしろホーム

令和3年度運営推進会第3回運営推進会報告書

開催日時	令和3年9月22日(水)14時～14時50分		
場 所	いなわしろホーム家族介護者教育室		
	参加者	議 題	
	入居者ご家族 3名 猪苗代町職員 1名 事務局 5名	1. 施設長挨拶 2. 議題 ① 介護事故の振り返りについて ② ユニットケアでの取り組み(栄養) ③ リスクマネジメントの取り組み—ヒヤリハット報告書について ④ 新型コロナウイルス感染症対策について ⑤ 苦情の受付について 3. その他	
会 議 録			
1. 施設長挨拶 2. 議題 ① 介護事故の振り返りについて—介護主任より上半期の事故について報告。 (介護主任) 今年の4月～9月の間で転倒・尻もち5件、内出血等の痣2件、内服薬が落ちていた誤薬1件の計8件の事故がありました。転倒につきましては同じ入居者様で精神的なものから続けて起こってしまいましたが、環境整備やケアの統一を図って落ち着いています。内出血等は皆様高齢の為皮膚状態が弱いことも要因の一つです。移乗動作等の勉強会を生活リハビリの岡本先生にいただいています。誤薬については最後の飲み込みまで確認を徹底するように改善しています。 ② ユニットケアでの取り組み(栄養)—管理栄養士より別紙「管理栄養士2階ユニットケアでの取り組み」に基づき報告。 ③ リスクマネジメントの取り組み—ヒヤリハット報告書について—事務局より別紙「ヒヤリハット報告書」「会議・委員会報告書」「ヒヤリハット集計」に基づき報告。 (猪苗代町職員) (健康支援領域のヒヤリハット報告集計を見て) 薬のミスが多いんですね。2人以上で作業を徹底することは難しいのでしょうか。 (事務局) 配薬と投薬という作業があり、配薬は看護師2名、投薬は看護師と介護員の2名で確認するようにしています。防ぐことのできるヒヤリハットなので完全に防ぐことができるよう再度改善していきます。入居・在宅(短期入所) どちらの薬も管理しているので気をつけていきたいと思えます。 (入居者ご家族) 薬のミスは体調的に大丈夫な程度なんでしょう。 (事務局) 薬のミスは命に直結します。高齢の入居者様は体力も低下していますので、十分に気をつけていきます。 ④ 新型コロナウイルス感染症対策について—事務局より別紙「面会についてのご案内」に基づき報告。 (猪苗代町職員) 本日面会室のゾーニング改修補助の内示がありましたので、このまま進めて			

もらって構いません。

(入居者ご家族) 冬期間の面会について心配していました。改修工事をしていただけるとのことで安心しました。具体的にはどのくらい期間がかかるのでしょうか。

(事務局) 外注等含めて3ヶ月はかかると予定しています。そのため冬前に間に合わないと判断した場合は来春に工事の延期を検討しています。

(入居者ご家族) そこまでの改修が必要なのでしょうか。一時的なものであればもっと簡易的でも良いのではないのでしょうか。

(事務局) 今後ずっと使い続ける予定です。他のウイルスや感染症がまた発生するかもしれませんし、面会以外の用途でも活用していきたいと考えています。

⑤ 苦情の受付について一事務局より別紙「苦情相談改善・対処報告書」に基づき報告。

3. その他

・次回開催 令和3年11月24日(水) 14時～